

ごみの「今」と「未来」

5月30日は「ごみゼロの日」。今回は、ごみの減量化と再資源化について考えます。



環境衛生課 末松 正純 課長(54)

集められた資源物の行方

天降川
リサイクル
センター

分別して資源物として出すペットボトル、瓶、缶、プラスチックなど。回収された後はどのようにして「資源」になるのでしょうか。



再資源化し、再び商品に生まれ変わる



川崎重工業株式会社
環境プラント営業部技術営業課課長
河口 純子さん

INTER VIEW いろいろな未来を育む施設に

未来を育む森」をコンセプトに、豊かな自然と調和し開放的で、市民の皆さまに愛される施設を目指しています。焼却はより効率的に、そして省エネで行えるようになり、焼却時に出る熱を利用した発電能力は現在の施設の約2倍。施設内の電力が賅え、余った電力は売却する計画です。施設内には見学ルートを設け、環境やSDGsについて考え、体感できる施設にする予定です。

生ごみできれいな花を

引越時に合わせて電気式生ごみ処理機の購入を検討していた時に、市の助成制度を知って利用しました。消費電力が少なくにおいが抑えられる物を吟味して選びました。実際に使ってみると、においも音も気になりません。花を育てるのが好きで、生ごみを堆肥に変えられる処理機はわが家で大活躍。重い生ごみを捨てに行くこともなくなり、今後も長く使っていきたいです。



電気式生ごみ処理機利用者
西内 幸花さん(57)
国分在住



サントリーホールディングス(株)
サステナビリティ経営推進本部
(地域共創) 資源循環グループ担当部長
平田 哲夫さん(60)

持続可能な地球環境を次世代に

市と協定を結び、使用済みのペットボトルを新たなペットボトルに生まれ変わらせる「ボトルtoボトル」水平リサイクルを4月1日から開始しています。リサイクル先を「見える化」することで分別意識の向上につながり、化石由来原料の新規使用をゼロにできれば100%の再資源化が実現します。取り組みの一環で次世代環境教育「水育」の授業などの実施も、今後行っていく予定です。



家庭で楽しむ
給食通信

RECIPE

ABCスープ

野菜もたっぷり食べられる



マカロニがやわらかくておいしいです。



てくぱくぱく
育児を楽しもう

楽しい育児をサポートするコーナーです。子どもと一緒に出かけたい場所や育児に役立つ情報などを紹介します。

本場の味を霧島で。



紹介者

白河志保子さん(44) 隼人町在住
かなるちゃん(2)



川井田 博さん(80)

鹿屋市出身。学生時代はボート競技に熱中。昭和47年開催の太陽国体では、県強化指導員として、県立福山高等学校を全国制覇に導いたスポーツマンの顔も持つ。国分在住。



霧島ジオパークの旅

ミヤマキリシマと中岳中腹探勝路

中岳中腹探勝路の登山道は3コース。時間や体力などに合わせて楽しむことができます。



霧島ジオガイド
ネットワーカー
木場 隆治さん



嶋野 教宏さん(57) 東京都出身、国分在住。
就農6年目。エスfarmラボ代表。



Kirishima City Public Relations, Japan

霧島

広報きりしま

5

May.2024

VOL.406

2024.5.8 発行

PRESENTS お便りをくださった方の中から3人にプレゼントします。

林家木久扇・桂竹丸・林家きく姫・林家十八の「サイン入り色紙」を3人にプレゼント



応募締め切りは5月21日(火) 当日消印有効です。当選の発表は、賞品の発送を持ってかえさせていただきます。